

令和4年度/令和4年6月1日～令和5年5月31日

委員会事業計画



公益財団法人東京都アイスホッケー連盟

東京都西東京市東伏見3丁目1番25号

電話 042-467-8282

目次

●令和4年度委員会事業計画

総務委員会	P 1
審議委員会	P 2
広報委員会	P 3
学生事業委員会	P 4
普及委員会	【社会人】 P 5
	【インライン】 P 6
	【学生同好会】 P 7
女子委員会	P 8
ジュニア委員会	P 9
オールドタイマー委員会	P10
競技事業委員会	P11
国体委員会	P12
医科学委員会	P13
レフェリー委員会	P14

令和4年度 総務委員会 事業計画

委員長 伊佐山 博史
副委員長 内山 邦也

1. 定例および臨時理事会開催
2. 評議委員会開催
3. 各種記録、文書保管
4. 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟経理・庶務業務の充実
5. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟に関する諸大会および行事への協力、参加
6. 公益財団法人東京都体育協会事業への協力、参加
7. 関東地区アイスホッケー連絡協議会サポート
8. 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の地位確立に向けての業務

令和4年度 審議委員会 事業計画

委員長 内山 邦也
副委員長 佐藤 雅広
副委員長 佐藤 克己

1. 登録審査に関わる事業活動
2. 連盟規約等の研究・調査
3. その他審議機構に必要な公聴活動
4. ゲームスーパーバイザー制度とその編成に関する活動
5. 懲戒委員会の編成と事業に関わる活動
6. レフェリー機構の拡充についての研究・調査・報告書記述方法の統一化
7. 登録団体活動に関わる大会等の運営、管理の拡充に関する研究・調査
8. 一般社団法人日本学生氷上競技連盟の後援に関する事業
9. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟への事業協力

令和4年度 広報委員会 事業計画

委員長 佐藤 深雪
副委員長 児玉 匡史

1. 広報活動の強化ー公式ウェブサイト、SNS活用による情報発信・告知・伝達拡散

1) 目的

- * チーム・選手・関係者へ情報を早く、広く、有効に伝える
- * アイスホッケーファンの拡大、観客増員につなげる

2) 掲載内容

- * 主催／主管大会の情報・試合結果(速報含む)
- * 東京都代表チームの紹介・試合結果(東京都選抜、東京都代表)
- * 連盟からお知らせ、活動・イベント他

3) 広報ツール

- * 連盟公式ウェブサイト: <https://tihf.jp/>
- * 連盟公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/tihf.jp/>

2. 報道対応

1) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権、および関東大学アイスホッケーリーグ戦

- * 後援企業(毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社)対応
- * Aグループ試合結果の報道各社への配信
配信先: 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、共同通信社、時事通信社、朝日新聞社、読売新聞社他
- * 取材申請・プレスID申請の管理
- * 会場での報道受付業務(コロナ対応含む)

2) 報道機関からの取材依頼、問い合わせ等対応

3. 公式ウェブサイト／サーバーの運用管理・メンテナンス

4. 一般からの問い合わせ対応(公式ウェブサイト)

5. 東京都スポーツ推進大使「ゆりーと」の活用

- * 東京都のアイスホッケー、連盟のプレゼンスと活動の認知度を高め、ホッケーへの親しみと関心をもってもらうため、キャラクターを活用する
- * 印刷物、ウェブサイト、SNS、ユニフォーム、記念品などへの使用

令和4年度 学生委員会 事業計画

委員長 横川 将也
副委員長 内山 邦也
副委員長 伊佐山 博史
副委員長 赤澤 正記

1. 令和4年度関東大学アイスホッケーリーグ戦

期 間 令和4年9月上旬～12月中旬

会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター

試合数	Division I -A (8チーム) 2回戦総当たり 上位4チームの順位決定リーグ戦	49試合
	Division I -B (6チーム) 2回戦総当たりリーグ戦	36試合
	Division II (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28試合
	Division III (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28試合
	Division IV (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28試合
	Division V (8チーム) 1回戦総当たりのリーグ戦	28試合
	入替戦	3試合

200試合

2. 秩父宮杯第70回関東大学アイスホッケー選手権大会

期 間 令和5年4月上旬～6月中旬

会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ

試合数	Aグループ 14チーム	29試合
	Bグループ 16チーム	29試合
	Cグループ 10チーム	24試合
		82試合

令和4年度 普及委員会(社会人) 事業計画

委員長 林 賢一郎
副委員長 佐藤 雅広
副委員長 松永 晃
副委員長 児玉 匡史

1. 東京都社会人アイスホッケー選手権大会(前期)
兼国体代表選手選考会、全日本選手権(B)予選、全日本社会人大会(オーバー35)予選
令和4年6月～11月
Sリーグ:総当たり戦方式
Uリーグ:方式検討中
2. 東京都社会人アイスホッケー選手権大会(後期)
令和5年1月～3月
Sリーグ:予選リーグ、順位決定戦方式(ともに3グループでの総当たり戦方式)
Uリーグ:ディヴィジョン別総当たり戦方式
3. レフェリークリニック(Uリーグ当番ラインズマン対象)
令和4年5、6月、令和4年12月、令和5年1月
4. 代表者会議
前期:令和4年5月
後期:令和4年12月
5. 大会派遣
第57回全日本アイスホッケー選手権大会(B)(開催地未定)
第10回全日本社会人アイスホッケー大会(オーバー35)(開催地未定)
第17回関東甲信越社会人アイスホッケー大会(群馬県伊香保)

令和4年度 普及委員会(インライン) 事業計画

委員長 林 賢一郎
副委員長 佐藤 雅広
副委員長 松永 晃
副委員長 児玉 匡史

1. 第25回関東インラインホッケー選手権大会(B・Lプール) (開催地未定)

2. 大会派遣大会派遣

第24回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(A) (開催地未定)

第25回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(B・L)

Bプール 7月(開催地未定)

Lプール 7月(開催地未定)

3. 東京都インライン大会

登録チーム(Aグループ1チーム・Bグループ2チーム・Lグループ1チーム)が少ないため現在休止中

登録チームを増やし、埼玉県美女木MHLリンクで開催を目指したい。

令和4年度 学生同好会委員会 事業計画

委員長 松永 晃
副委員長 林 賢一郎

1. 東京都学生同好会春季アイスホッケー選手権大会

令和4年5月～7月

総当たり戦方式

ダイードリンコアイスアリーナ

2. 東京都学生同好会秋季アイスホッケー選手権大会

令和4年10月～12月

総当たり戦方式

東大和スケートセンター、ダイードリンコアイスアリーナ

3. 代表者会議

春季大会: 令和4年4月

秋季大会: 令和4年9月

4. レフェリークリニック

春季大会: 令和4年4月

秋季大会: 令和4年9月

令和4年度 女子委員会 事業計画

委員長 佐藤 深雪
副委員長 北原 加奈子
副委員長 佐藤 克己

1. 第2回女子ジュニア交流大会「TIHFガールズゲーム」(主催)
 - 1) 目的:女子ジュニア強化・育成・普及(女子小学生・中学生・高校生・大学生)
 - 2) 参加チーム:東京都、関東ブロック
 - 3) 期間:令和4年8月(予定)
 - 4) 会場:ダイードリンコアイスアリーナ
 - 5) ジュニア委員会との共同事業

2. 2022 Taiwan Cup Women's Ice Hockey Tournament(派遣)
 - 1) 目的:女子ジュニア(女子U20)強化・育成と国際交流
 - 2) 参加チーム:東京都選抜(平成19年以前生まれのU20女子選手)
 - 3) 期間:令和4年9月(予定)
 - 4) 会場:Taipei Arena (Ice Land)
 - 5) 主催者:Chinese Taipei Ice Hockey Federation

3. 第42回全日本女子アイスホッケー選手権大会(Cグループ)東京都予選(主催)
 - 1) 目的:全日本女子アイスホッケー選手権(Cグループ)関東ブロック予選へ出場する東京都代表チームを選出する
 - 2) 参加チーム:女子チーム
 - 3) 期間:令和4年9月(予定)
 - 4) 会場:ダイードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター

4. 令和4年度東京都女子アイスホッケーリーグ戦(主催)
 - 1) 参加チーム:女子チーム(5チーム予定)
 - 2) 期間:令和4年12月～令和5年3月(予定)
 - 3) 会場:ダイードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター

5. JOCジュニアオリンピックカップ大会第17回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会(派遣)
 - 1) 派遣チーム:東京都選抜(ジュニア・女子チーム所属の女子中学生・高校生選手)
 - 2) 期間:令和4年11月(予定)
 - 3) 会場:栃木県立日光市
 - 4) ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施

6. 第10回ジュニアレディースアイスホッケー長野大会(派遣)
 - 1) 派遣チーム:Tokyo Girls(ジュニアチーム所属の女子小学3年生～6年生選手)
 - 2) 期間:令和5年3月(予定)
 - 3) 会場:長野県軽井沢町
 - 4) ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施
※ジュニア委員会事業計画をご参照ください

令和4年度 ジュニア委員会 事業計画

委員長 佐藤 克己
副委員長 赤澤 正記

- | | |
|--|-------------|
| <p>1) 第30回東京都高等学校アイスホッケー大会競技会 (新人戦) (東大和) 【主催事業】
 兼 第17回全国選抜高等学校アイスホッケー大会参加チーム選考競技会
 兼 第78回国民体育大会冬季大会 東京都代表選手選考会
 令和4年6月</p> | <p>(中止)</p> |
| <p>2) 第25回全国選抜小学生アイスホッケー・サマー大会 (高学年) (苫小牧) 【派遣事業】
 令和4年7月</p> | |
| <p>3) 第48回関東少年アイスホッケー選手権大会 東京都予選会 (ダイドー) 【主管事業】
 令和4年8月</p> | |
| <p>4) 第17回全国高等学校選抜アイスホッケー大会 (苫小牧) 【派遣事業】
 令和4年8月</p> | |
| <p>5) 第43回全国中学校スケート・アイスホッケー大会 関東代表決定! (日光) 【派遣事業】
 令和4年12月</p> | |
| <p>6) 第26回『TIHF』ジュニアフレンドリーマッチ(低学年) (ダイドー) 【主催事業】
 令和4年12月</p> | |
| <p>7) 第46回東京都秋季少年アイスホッケー大会 (小・中学生) (ダイドー) 【主催事業】
 令和4年12月</p> | |
| <p>8) 第31回関東高等学校アイスホッケー競技会 (埼玉) 【派遣事業】
 令和4年12月</p> | |
| <p>9) 第78回国民体育冬季大会関東ブロック予選大会(少年) (ダイドー) 【派遣事業】
 令和4年12月</p> | |
| <p>10) 第48回関東少年アイスホッケー選手権大会 (日光) 【派遣事業】
 令和5年1月</p> | |
| <p>11) 第72回全国高等学校スケート競技選手権大会アイスホッケー競 (群馬) 【派遣事業】
 令和5年1月</p> | |
| <p>12) 第42回全国中学校スケート・アイスホッケー大会 (日光) 【派遣事業】
 令和5年1月</p> | |
| <p>13) 第78回国民体育大会冬季大会 (少年) (青森) 【派遣事業】
 令和5年1月</p> | |
| <p>14) 第10回ジュニアレディースアイスホッケー長野大会 (軽井沢) 【派遣事業】
 令和5年3月</p> | |
| <p>15) 太陽生命U9ジャパンカップ2022 (横浜) 【派遣事業】
 第11回全日本小学低学年選抜アイスホッケー大会
 令和5年3月</p> | |
| <p>16) 第17回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生) (軽井沢) 【派遣事業】
 令和5年3月</p> | |
| <p>17) 第16回全日本少年アイスホッケー大会(中学生) (釧路) 【派遣事業】
 令和5年3月</p> | |
| <p>18) 第38回東京都春季少年アイスホッケー大会 (小・中学生) (ダイドー) 【主催事業】
 令和5年5月</p> | |
| <p>19) 東京都選抜チーム強化練習(小・中学生) (未定) 【強化事業】
 ・各全国大会に向けて東京都選抜チームトライアウトを実施し、強化練習を行う
 30回/年 予定</p> | |
| <p>20) 東京都育成練習(小・中学生) (未定) 【育成事業】
 ・将来、東京都選抜チームに選ばれる選手の育成練習を行う
 5回/年 予定</p> | |

令和4年度 オールドタイマー委員会 事業計画

委員長 鈴木 浩志
副委員長 松本 健次郎
副委員長 佐藤 雅広

- 1 令和4年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
兼全日本オールドタイマーアイスホッケー大会O-50予選会
期 間 リーグ戦 令和4年8月～令和5年3月
会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
東大和スケートセンター

- 2 令和4年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 リーグ戦 令和4年8月～令和5年2月
会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
東大和スケートセンター

- 3 第10回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 令和5年 3月予定
開催地 青森県八戸市

- 4 第6回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-70大会
期 間 令和5年 3月予定
開催地 青森県八戸市

- 5 第27回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
期 間 令和5年 4月予定
開催地 福島県郡山市又は千葉県千葉市

- 6 その他
 - ・レフリークリニックの開催
 - ・オールドタイマー委員会の開催
 - ・オールドタイマー運営に関する諸検討
(運営体制、生涯スポーツとしてフェアプレー再確認など)
 - ・東京都アイスホッケー連盟開催の事業への協力支援

令和4年度 競技事業委員会 事業計画

委員長 田中 忍
副委員長 林 健一郎

1. 委託予定主管試合

大会名: アジアリーグアイスホッケー2022～2023 東京シリーズ
開催年月日: 令和4年12月頃～令和5年3月頃
参加チーム数: 2～5チーム
試合数: 2～4試合
開催場所: ダイードリンコアイスアリーナ

2. 各事業における、競技役員をサポートを実施

- ① 関東大学アイスホッケーリーグ戦
- ② 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
- ③ 女子大会
- ④ 小・中・高校生大会
- ⑤ 社会人大会
- ⑥ 大学同好会
- ⑦ オールドタイマー
- ⑧ その他

3. 各事業における、競技事業委員会役員のパシ遣を実施

- ① 関東大学アイスホッケーリーグ戦
- ② 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
- ③ 女子大会
- ④ 小・中・高校生大会
- ⑤ 社会人大会
- ⑥ 大学同好会
- ⑦ その他

4. 競技役員のパシ強会を実施

- ① 競技事業委員会 委員
- ② 各委員会

5. 競技役員のパシ成検討会を実施

- ① 競技事業委員会 専門
- ② 競技事業委員会 委員

令和4年度 国体委員会 事業計画

委員長 三浦 孝之
副委員長 松本 健次郎
副委員長 佐藤 克己

成年(学生)

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------|--------------|
| 1. 国体候補選手選考 | 期間: 令和4年4月～令和4年9月 | 東伏見 |
| 2. 東京学生 強化練習 | 期間: 令和4年9月～令和4年12月 | 東伏見 |
| 3. 国体強化練習 | 期間: 令和4年12月～令和5年1月 | 東伏見 |
| 4. 第78回国民体育大会アイスホッケー競技
会関東ブロック大会 | 期間: 令和4年12月 | 東京(東伏見・東大和市) |
| 5. 第78回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会(成年の部) | 期間: 令和5年 1月 | 青森県八戸市 |

少年(高校生)

- | | | |
|-------------------------------------|--------------------|--------------|
| 1. 国体候補選手選考 | 期間: 令和4年6月～令和5年9月 | 東伏見・東大和 |
| 2. 国体強化練習 | 期間: 令和4年10月～令和5年1月 | 東伏見・東大和 |
| 3. 第78回国民体育大会アイスホッケー競技
会関東ブロック大会 | 期間: 令和4年12月 | 東京(東伏見・東大和市) |
| 4. 第78回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会 | 期間: 令和5年 1月 | 青森県八戸市 |

令和4年度 医科学委員会 事業計画

委員長 三邊 武彦
副委員長 松本 健次郎

1. 令和4年度 関東大学アイスホッケーリーグ戦の看護師派遣
2. 秩父宮杯第69回関東大学アイスホッケー選手権大会の看護師派遣
3. 救急救命講習会及びAED取扱説明会の実施
4. ドーピング講習会の実施
5. 新型コロナに対する各員会との連携

令和4年度 レフェリー委員会 事業計画

委員長	佐藤 雅広
副委員長	松永 晃
副委員長	内山 邦也

★ 今年度の最重要課題

レフェリーとしてのあるべき姿、取り組み方・目標目的の再確認
基本的技術、ルールの習得(特に新ルール)、レフェリーとして責任感を持って実施する。

☆ 基本理念

国際アイスホッケー連盟の理念である『Fair Play & Respect』の推奨及び実践
ビデオサポートシステムを利用したジャッジの正確性の向上

1. 委員会の運営

- 1) 会議の開催(スケジュール調整、その他大会前の要項確認など)
- 2) 専門委員会の設置(総務・会計など各担当委員によって構成)
- 3) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟並びに各道府県連盟との折衝
(全国大会等への派遣及び東京都への派遣調整)

2. 委員会の活動

※新規レフェリーリクルート並びにその養成

- ①ローカルルールの整備・レフェリー教育方針策定
- ②新人・現役レフェリーの育成(全体のレベルアップ→4人制レフェリー、AL・IIHF登録者の増加)
- ③On Ice トレーニングの実施(個々のスケーティング技術等のスキルアップを目指す)
- ④Off Ice トレーニングの実施(さらなる体力・筋力アップを目指す)
- ⑤各種クリニック・セミナーへの参加(日ア連主催・国際連盟主催ほか)
- ⑥レフェリークリニック等ルール講習会の開催及び講師の派遣
- ⑦国際アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- ⑧公益財団法人日本アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- ⑨公益財団法人東京都アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- ⑩東京都連加盟チームからの依頼による練習試合などへの派遣
- ⑪各大会代表者会議、事前打ち合わせ等への出席